

# 第1回「荒川たんぼの保全・創出検討会(仮称)」を開催します

羽越河川国道事務所では、荒川において絶滅の危機に瀕している「トミヨ」の生息場所である「たんぼ(湧水ワンドの地域呼称)」を保全・創出することを目的に、有識者や漁協、NPO等関係者からなる「荒川たんぼの保全・創出検討会(仮称)」を組織します。

平成22年10月19日に第1回「荒川たんぼの保全・創出検討会(仮称)」を開催し、今後の円滑な活動に向け、規約等の確認や、荒川が抱えている課題等について議論します。

今後も荒川らしい多様な河川環境の再生を目指し、様々な活動を行いたいと考えています。

## 第一回 荒川たんぼの保全・創出検討会

日時：平成22年10月19日(火)

13:00～ 会議

15:00～ 現地視察

16:30～ 意見交換

17:00 閉会

場所：羽越河川国道事務所

構成員：別紙-1参照

### たんぼ

「たんぼ」とは、湧水のあるワンドの地域呼称。



荒川の「たんぼ」

### トミヨ

トゲウオ目トゲウオ科トミヨ属に属する魚の総称。背に約7~10本のトゲがあるのが特徴。



### 同時発表記者クラブ

新潟日報(村上支局)

村上新聞社

いわふね新聞社

### 問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局

羽越河川国道事務所

調査・品質確保課長 長谷川

TEL: 0254-62-3211(代)

## 別紙一1

### 荒川たんぽの保全・創出検討会構成員

本間 義治	新潟大学名誉教授(河川水辺の国勢調査アドバイザー)
富樫 繁春	新潟大学非常勤講師(河川環境保全モニター)
井上 信夫	生物多様性保全ネットワーク新潟
樋口 正仁	NPO 法人 五泉トゲソの会
佐藤 正	イバラトミヨ水芭蕉の会 代表
佐藤 巧	“清流”荒川を考える流域ワークショップ 代表
中倉 虎治	荒川漁業協同組合 代表理事組合長